

シンポジウム 進化《深化》するPC建築

—最近10年のPC建築作品から、最新の技術動向と課題を探る—

PC（プレストレストコンクリート構造）建築は、従来の大スパンや工期短縮を主目的とした利用に留まらず、多種多様な建物に採用され始めている。

建物の長寿命化や低炭素社会実現への有用な手法として、また洗練されたデザインを追求するための構造として、PCの構造方式、工法、施工技術は深化を続けている。一方免震構造、制振構造の普及とともに、PC構造も新たな技術的進化を見せている。

最近10年のPC建築作品を通じてPC構造の課題を抽出し、さらなる発展へ繋げる一助としたい。

- 主催 一般社団法人日本建築学会関東支部 PC建築専門研究委員会
- 後援 一般社団法人日本建築構造技術者協会（JSCA）
- 日時 2013年3月7日（木）14:00～17:30
- 会場 建築会館ホール

■ プログラム

司会：加藤誠一（オリエンタル白石）、竹山博史（安部日鋼工業）

1. 趣旨説明 早野裕次郎（本委員会主査／山下設計）
2. 基調講演「PC建築の過去、現在、未来」 金箱温春（金箱構造設計事務所）
3. PC建築の課題と将来展望（自作の紹介兼ねる） 金田勝徳（構造計画プラスワン）
原田公明（日建設計）
有山伸之（大成建設）
4. 最近10年のPC建築の特徴 塙亨（戸田建設）
5. PC構造のLCCとLCC02 中川明德（NTTファシリティーズ）
6. ディスカッション
7. まとめ 染谷俊章（建研）

■ 定員 150名

■ 参加費（資料代含む） 建築学会会員 2,500円、JSCA会員 2,500円、学生 2,000円、
その他 3,000円

■ 申込方法 Web申込み（以下よりお申し込み下さい。）

https://www.ajj.or.jp/index/?se=eventlist&ac=action&button_kind=3&button_id=357

■ 問合わせ、申込み先 一般社団法人日本建築学会関東支部事務局

TEL 03-3456-2050 e-mail kanto@ajj.or.jp